



目 次

はじめに	iii
謝辞	iv
本書が対象とする読者	iv
本書の読み方	iv

第 1 章 前提知識 1

1.1 Google Cloud入門 2
1.1.1 Google Cloudの基礎知識 2
Google Cloudを利用する流れ 2
ユーザーアカウントとサービスアカウント 3
リージョンとゾーン 4
1.1.2 本書で使用する主なサービス 5
Compute Engine 5
PaLM APIとVertex AI Studio 6
Vertex AI Workbench 6
Firebase 6
Cloud Run/Cloud Build/Artifact Registry 7
Cloud Storage 7
Eventarc と Pub/Sub 7
Cloud SQL 8
Vertex AI Search 9
1.2 React入門 9
1.2.1 Reactコンポーネントの仕組み 9
1.2.2 Reactコンポーネントの作成例 12

第 2 章	Next.js と Firebase による フロントエンド開発	15
第2章のはじめに		16
2.1 Google Cloud プロジェクトのセットアップ	16	
2.1.1 新規プロジェクト作成	16	
Google Cloud のアカウント登録	16	
プロジェクトの作成	17	
API の有効化について	18	
2.1.2 開発用仮想マシンの作成	19	
VM インスタンスの作成	19	
ファイアウォールの設定	21	
2.2 Next.js による静的 Web ページ作成	22	
2.2.1 Next.js 開発環境セットアップ	22	
2.2.2 静的 Web ページ作成	24	
2.2.3 コンポーネントの分割	27	
2.3 Firebase のセットアップ	30	
2.3.1 Firebase へのプロジェクト登録	30	
2.3.2 Web アプリケーションの登録	32	
2.3.3 ユーザー認証機能の設定	34	
2.4 Google ログイン機能の実装	37	
2.4.1 Firebase の設定ファイル準備	37	
COLUMN ■ GitHub でソースコードを公開する際の注意点	38	
2.4.2 ログイン機能を持ったページ作成	39	
2.4.3 グローバル CSS の適用	42	
2.5 Cloud Run へのアプリケーションデプロイ	44	
2.5.1 コンテナイメージ作成準備	44	
2.5.2 Cloud Build によるコンテナイメージ作成	47	
gcloud コマンドの利用準備	47	
コンテナイメージの作成	48	
2.5.3 Cloud Run へのデプロイ	49	

2.6 サーバーコンポーネントの利用	52
2.6.1 クライアントコンポーネントとサーバーコンポーネント	52
2.6.2 サーバーコンポーネントでのユーザー認証	54
サーバーコンポーネントの実装	54
クライアントコンポーネントの実装	57
第3章 PaLM APIを用いた バックエンドサービス開発	63
第3章のはじめに	64
3.1 PaLM APIの使い方	64
3.1.1 Vertex AI StudioでPaLM APIを体験	64
Vertex AI Studioでの言語モデルの利用	64
文書の要約処理	67
文書の分類処理	69
3.1.2 Python SDKによるPaLM APIの利用	72
Vertex AI Workbenchの環境準備	72
Python SDKによるPaLM APIの利用例	74
3.2 英文添削アプリの作成	77
3.2.1 ノートブックでのプロトタイピング	77
3.2.2 バックエンドの実装	79
開発用仮想マシンの設定	79
FlaskによるREST APIサーバーの実装	80
Cloud Runへのデプロイ	86
3.2.3 フロントエンドの実装	89
共通ファイルの準備	89
Firebaseへのアプリケーション登録	91
フロントエンドUIの作成	92
サーバーコンポーネントの作成	96
Cloud Runへのデプロイ	99

3.3 ファッションを褒めるチャットボット風アプリの作成	101
3.3.1 Visual Captioning / Visual Q&Aの使い方	101
3.3.2 ノートブックでのプロトタイピング	105
3.3.3 Webアプリケーションの実装	109
バックエンドの実装	109
フロントエンドの実装	114
COLUMN ■ 配列にReactエレメントを保存するときの注意点	120

第4章 LangChainによるPDF文書処理 123

第4章のはじめに	124
4.1 LangChainによるPDF文書の要約	124
4.1.1 LangChain入門	124
ステップ1 : Format	125
ステップ2 : Predict	126
ステップ3 : Parse	127
オブジェクト形式で結果を取得	128
4.1.2 PDF文書の要約	131
4.2 スマートドライブアプリの作成	137
4.2.1 Eventarcによるイベント連携	137
バックエンドの実装とデプロイ	139
Eventarcの設定	142
COLUMN ■ 重複イベントへの対応方法	145
4.2.2 Webアプリケーションの実装	146
バックエンドの実装確認とデプロイ	146
COLUMN ■ gunicornのワーカーとスレッドの関係	148
Eventarcの設定	152
フロントエンドのデプロイ	154
フロントエンドの実装確認	159

第 5 章 ドキュメント QA サービス	163
第5章のはじめに 164	
 5.1 埋め込みベクトルによるテキスト検索	164
 5.1.1 埋め込みベクトルの仕組み	164
 5.1.2 ノートブックでのプロトタイピング	166
データベースの準備	166
テキストエンベディング API の利用	168
PDF ドキュメントのデータベース保存	169
埋め込みベクトルの検索	172
 5.2 ドキュメント QA サービスの作成	176
 5.2.1 バックエンドの実装確認とデプロイ	176
 5.2.2 フロントエンドのデプロイ	184
 5.3 Vertex AI Searchによる検索サービス	187
 5.3.1 Vertex AI Searchのアーキテクチャー	187
 5.3.2 Vertex AI Searchの構成と機能確認	187
ドキュメントのアップロード	188
データストアの構成	189
検索アプリの構成	192
検索機能の確認	193
おわりに	197
参考文献	198
索引	199